



1_旧田渡幼稚園を改修して「たどビレッジ」として生まれ変わった建物の外観 2_幼稚園時代の関係者など多くの人が内覧会に訪れていた 3_洋室の内観。「ももぐみ」「さくらぐみ」など当時の教室名で部屋分けしている

生まれ変わった園舎は地域の希望 交流宿泊施設「たどビレッジ」がオープン

旧田渡幼稚園を改修した交流宿泊施設「たどビレッジ」がこのほど完成し、5月14日に内覧会が開かれました。

同施設は地域の魅力発信や交流人口の増加を目的に、令和3年度から改修工事を着工。4年3月4日に完成し、4月29日からオープンしています。洋室3部屋、和室2部屋のほか、談話室があり、最大19人が宿泊できます。田渡地区自治会連絡会（富岡^{かずとし}和年会長）が指定管理者となり、同会が選任した7人が運営しています。お遍路さんや帰省客、サイクリストの宿泊や休憩、学生の合宿など、宿泊だけでなく会議や作業空間としても使えます。

内覧会に来ていた閉園時の教諭・上久保孝子^{たかこ}さん＝恩地＝は「石碑や桜、園歌が書かれた木製のパネルなど、幼稚園時代の思い出も大切にされているのが伝わった。素敵に生まれ変わった建物を見て希望を感じた」と喜びます。代表の武井浩^{ひろし}さんは「たどビレッジには、地域のかつてのにぎわいが生まれる場所にしたいという住民の願いが込められている。田渡地区の交流拠点として、たくさんの人に利用してほしい」と呼びかけました。



矢野さんと関係者が滝に打たれて安全を祈願

滝打たれ体験の安全と成功を願い 関係者らが自らを清める滝行安全祈願

内子ツーリズム推進協議会が主催する、みそぎ体験ツアーの成功と無事を祈る安全祈願が5月14日、紅葉ヶ滝で行われました。宇都宮神社の矢野良平^{りょうへい}さんが祝詞を上げた後、滝行の正式な儀式を行いながら滝に打たれました。6月からツアーの一環で「滝打たれ体験」が始まるそうで、五十崎自治センター館長の稲月道隆^{みちたか}さんは「この爽快感を一度は体験してほしい」と笑顔で話していました。



魚がいそうな場所を狙って毛針を投げる参加者

新緑が気持ちいい小田深山で 子どもたちがフライフィッシングに挑戦

子ども向けの「フライフィッシングスクール」（ミカタス イッチ^{株式会社}ほか主催）が5月15日、小田深山溪谷で開かれました。この道45年の二宮富久幸^{ふくゆき}さんなど講師4人が、参加した子どもたちに基本的な投げ方や豊かな自然の楽しみ方を伝授しました。鈴木友仁^{ともひと}さん＝新居浜市＝は「毛針が本物の虫みたいで面白い。1匹も釣れなかったのは残念だけど、また来たい」と充実した表情で話しました。

地球の環境保全を考える1日 「アースデイ」を小田地域で初開催

世界各地で環境保全活動が行われるアースデイにちなんだ「アースデイ in ODA」が4月23日、文化交流センターサルなどで行われ、参加した28人が約2時間かけて道沿いのごみ拾いをしました。テレビや洗濯機などの粗大ごみもあり、参加した土本奈奈^{なな}さん（小田分校2年）は「隠すように捨てられていてショックだった。小田の美しい環境をみんなで守れたらいいな」と話しました。



回収したごみをみんなで分別する作業

御祓の暮らしを和紙にのせて紹介 天神産紙工場のギャラリーで企画展

御祓地区の営みなどを紹介する企画展「暮らしごとを繋いでいくー内子町みそぎー」（みそぎの里運営協議会主催）が4月23日、天神産紙工場ギャラリーで始まりました（6月26日まで）。展示は同地区の暮らしを写真や言葉、4コマ漫画などで表現。みそぎの里の紹介コーナーもあります。企画した水谷円香^{まどか}さん＝北浦＝は「御祓地区での暮らしの魅力を感じてもらえたらうれしい」と思いを語りました。



小さなギャラリーに御祓の魅力を詰め込んだ企画展

自転車に乗って小田深山を駆け抜けたい―― 愛好者らがマウンテンバイク用の小道整備

マウンテンバイク用の小道を整備して小田深山のファンを増やすプロジェクト「Dig and Ride Vol. 1」が4月30日、千年の森公園で行われました。ボランティアで参加した36人が作業し、約5^{キロ}のコースを完成。早速、試走をしたほか、溪谷の散策やキャンプなどを満喫して小田深山の新しい楽しみ方を味わっていました。コースは一般開放はせず、イベントなどで利用する予定です。



小田深山の新たな魅力となるコースを試走

かわいいペンギングッズに囲まれて みそぎの里で「ペンギンウィーク」

旧御祓小学校を活用したみそぎの里で^{ゴールデンウィーク}GWを楽しむ、「ペンギンウィーク」が5月5～8日に開かれました。同所で印刷工房を営む、ゆるやか文庫の青山優歩^{すぐは}さんの企画。青山さんは「私が好きなペンギンのイベントを発案すると、仲間が一緒に盛り上げてくれた」と笑顔で話します。ブローチや包装紙の販売、テレビゲームの設置など、ペンギンづくめの会場が、多くの来場者の目を楽しませていました。



ペンギンに囲まれて活版印刷のワークショップを楽しむ